

平成28年度入学試験問題（前期日程）

筆記試験

教育学部

学校教育教員養成課程 小・中学校教科教育コース音楽教育専修
生涯教育課程 心理臨床科学コース B群

注意事項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答時間は、60分である。
4. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

問 題

- 1** A群のa)～f)までの音程を答えなさい。B群のg)～l)ではA群で答えた音程を転回させ、譜表下段の低音部譜表に指定された音を基準に、上段の音がその転回音程と同じになる様に「音部記号」、また必要に応じて「変位記号」を用いて完成させなさい。なお、B群で答える転回した音は低音部譜表の音高より高い音とする。(24点)

例)

A群

(増4度)

例) ↓

B群

- 2** 例にならい、次のa)～e)の譜表上に示した4音をすべて含む長音階または短音階の「上行形」を、主音から主音まで調号を用いて各指定された譜表上に全音符で書きなさい。ただし、短調の場合は和声短音階のみとし、♯・♭はそれぞれ7つまでの調とする。(15点)

例)

a)

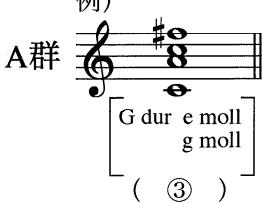
b)

c)

d)

e)

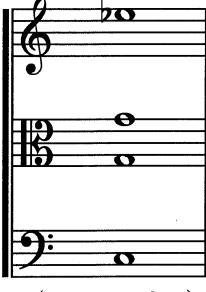
3 A群のa)～e)の和音について、その和音が所属する調をすべて〔 〕の中に書きなさい。また、例にないB群の①～⑦より同じ種類の和音を一つ選択し、その記号を()の中に書きなさい。同じ種類がない場合は×を記入すること。ただし、短調の場合は和声短音階のみとし、♯・♭はそれぞれ7つまでの調とする。(15点)

A群 例) 

a)  b)  c)  d)  e) 

B群 ①  ②  ③  ④  ⑤  ⑥  ⑦ 

4 次の楽譜中のa)～f)で示された和音の種類とコード・ネームを例にならって書きなさい。(12点)

例) 
(短三和音)

a)  b)  c)  d)  e)  f) 

5 下記の各文章1～5の記述した内容に当てはまるものをそれぞれの選択肢から一つ選び、その記号を書きなさい。(10点)

1 音楽を大きく3つの部分から構成し、基本2つの主題が全体を統制する古典派の時代に発展した音楽形式の一つ。様々な編成の楽曲に用いられ、複数楽章から構成される場合主に第一楽章に使用される事が多い。

- ① ロンド形式 ② カノン形式 ③ バール形式 ④ ソナタ形式

2 12平均律における1オクターヴ内すべての音の関係を平均化し、調性というシステムではない新たな音列によって音楽を作曲する技法の一つ。

- ① ヘテロフォニー ② ポリフォニー ③ ドデカフォニー ④ モノフォニー

3 弦楽器における特殊奏法の一種で、弦を弓の毛ではなく棒の部分を使い鳴らす奏法。

- ① flageolet ② col legno battuto ③ détaché ④ martellato

4 ロマン派、またはその前後の時代における自由な形式で書かれた楽曲の総称。ピアノ作品が大半を占め、多くはスケルツオ、ポロネーズ、マズルカといった曲名が付けられている。

- ① 性格的小品 ② 固定楽想 ③ 標題音楽 ④ 絶対音楽

5 ルネサンス時代において特定の地域で活躍した作曲家達の総称。ヨハネス・オケゲム、ジョスカン・デュ・プレ、オルランド・ディ・ラッソ等がこの学派に属する。

- ① ローマ楽派 ② ブルゴーニュ楽派 ③ ヴェネツィア楽派 ④ フランドル楽派

6 以下の①～⑩の楽語にふさわしい訳語を、選択肢 a)～o) から一つ選び、その記号を書きなさい。(10 点)

- ① grazioso ② rinforzando ③ semplice ④ più mosso ⑤ con calore
⑥ moderato ⑦ effettuoso ⑧ nobilmente ⑨ tosto ⑩ calmato

- | | | | | |
|------------|-----------|--------|----------|---------|
| a)華やかに | b)効果的な | c)穏やかな | d)上品に | e)無邪気に |
| f)今までより速く | g)今までより遅く | h)悲しく | i)情熱をこめて | j)正確に |
| k)その音を急に強く | l)活発に | m)大胆に | n)すぐに | o)中庸な速さ |

7 以下の a)～c) の楽曲断片を調判定し、調名を書きなさい。また、b) の旋律を短 3 度下に臨時調号を用いて移調しなさい。(14 点)

a)

b)

c)

受験番号_____

解答用紙

得点_____

- 1** a) (完全5度) b) (減5度) c) (短3度) d) (重減6度) e) (重増2度) f) (長7度)

- 2** a) b) c) d) e)

<注：模範解答例が示すように、e) は「Fis Dur（嬰ヘ長調）」を正解とする。>

- 3** a) b) c) d) e)

- 4** a) (属七の和音) b) (長七の和音) c) (増三和音) d) (長三和音) e) (減三和音) f) 導七の和音
(D⁷) (E^bM⁷) (F[#]_{aug}) (B^b) (C_m^{b5}) (B_m^{b5} B^e)
半減七の和音
減五短七の和音

- 5** 1 (④) 2 (③) 3 (②) 4 (①) 5 (④)

- 6** ① (a) ② (k) ③ (e) ④ (f) ⑤ (i)
⑥ (o) ⑦ (b) ⑧ (d) ⑨ (n) ⑩ (c)

- 7** a) (fis moll) b) (As dur) c) (g moll)
嬰ヘ短調 变イ長調 ト短調